

横浜みなとみらいホールリニューアル記念事業

第40回

横浜市招待国際ピアノ演奏会

才気あふれる若きピアニストたちのめくるめく響宴

リニューアルした横浜みなとみらいホールにて—



The 40th Yokohama International Piano Concert

2022年11月19日(土) 開演15:00(開場14:30) 横浜みなとみらいホール 小ホール

全席指定 一般 4,500円 65歳以上の方 4,200円 学生/障がい者手帳をお持ちの方* 2,500円 *横浜みなとみらいホール仮事務所チケットセンター電話予約にて受付。

チケット取扱い・お問合せ

- チケットセンターWEB <http://minatomirai.pia.jp>
- 横浜みなとみらいホール仮事務所チケットセンター
045-682-2000 (月~木 11:00~16:00 祝日・休業日を除く)
- チケットぴあ <https://t.pia.jp>

発売日

- 横浜市民先行(横浜市在住・在学・在勤の方対象)*1: 7月11日(月) 11:00
- ウェブフレンズ先行*2: 7月11日(月) 11:00 ● インターネット先行*3: 7月14日(木) 10:00
- 一般発売: 7月19日(火) 11:00

*1 チケットセンターWEB及び仮事務所チケットセンター電話予約にて受付いたします。*2 ウェブフレンズ先行販売は、チケットセンターWEBにご登録いただき、「メールマガジン」の送付を希望した方がご購入いただけます。特典付きメールマガジン(毎月下旬配信)をお届けいたします。登録のタイミングによっては特典が受けられない場合がございます。あらかじめご了承ください。*3 インターネット先行販売は、チケットセンターWEBのみお取り扱いいたします。

主催: 横浜みなとみらいホール(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

共催: 横浜市、横浜アーツフェスティバル実行委員会 企画: 横浜市招待国際ピアノ演奏会企画委員会

協賛:  YAMAHA 株式会社ヤマハミュージックジャパン、日本ソーディアック株式会社、サカモト・ミュージック・スクール助成:  文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) |

独立行政法人日本芸術文化振興会、公益財団法人朝日新聞文化財団

後援: 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

R.Geniet: ©kaori nishida, 小林愛実: ©Makoto Nakagawa, T.Fouchennerret: ©Lyodoh Kaneko, 石井楓子: ©Andrea Antosikova

特設webサイト
(Japanese/English)<http://yjpc.yafjp.org>


YOKOHAMA
MINATO MIRAI
HALL



YOKOHAMA
OTOMATSURI

◆レミ・ジュニエ Rémi Geniet

ラヴェル：高雅で感傷的なワルツ

プロコフィエフ：ピアノ・ソナタ 第4番 ハ短調 作品29

Ravel: Valses nobles et sentimentales

Prokofiev: Piano Sonata No. 4 C Minor, Op.29

◆小林愛実 Aimi Kobayashi

ショパン：スケルツォ 第1番 口短調 作品20

スケルツォ 第2番 変口短調 作品31

スケルツォ 第3番 嬰ハ短調 作品39

スケルツォ 第4番 ホ長調 作品54

Chopin: Scherzo No. 1 B Minor, Op. 20

Scherzo No. 2 B-flat Minor, Op. 31

Scherzo No. 3 C-sharp Minor, Op. 39

Scherzo No. 4 E Major, Op. 54

◆テオ・フシュヌレ Théo Fouchenneret

フォーレ：夜想曲 第4番 変ホ長調 作品36

夜想曲 第5番 変口長調 作品37

バルトーク：ピアノ・ソナタ

Fauré: Nocturne No. 4 E-flat Major, Op. 36

Nocturne No. 5 B-flat Major, Op.37

Bartók: Piano Sonata

◆石井楓子 Fuko Ishii

ブラームス：ピアノ・ソナタ 第3番 ヘ短調 作品5

Brahms: Piano Sonata No. 3 F Minor, Op. 5

(終演予定 18:15)

◆レミ・ジュニエ Rémi Geniet

フランス France

史上最年少でボンの国際ベートーヴェン・ピアノ・コンクールで入賞を果たし、さらに2013年のエリーザベト王妃国際音楽コンクールで20歳という若さで第2位に輝く。パリ国立高等音楽院でブリジット・エンゲラーから薫陶を受けた後、アルフレッド・コルトーが設立したエコール・ノルマル音楽院でレナ・シェレシェフスカヤに師事。ハンブルク音楽演劇大学のエフゲニー・コロリオフのもとでも研鑽を積んだ。さらに、ジョージ・ペーリヴァニアンに師事しオーケストラ指揮を学ぶ。2015年2月、デビューCDとしてミラーレ・レーベルからオール・バッハ・アルバムをリリースし、ディアパゾン・ドールを受賞。同盤は同年11月に、最も優れた14枚のアルバムにのみ贈られるディアパゾン・ドール・オブ・ザ・イヤヤーに輝いた。2017年5月、同じくミラーレ・レーベルから、ベートーヴェンのソナタ集を発表。



©Jean-Baptiste Millot

◆小林愛実 Aimi Kobayashi

日本 Japan

2021年10月「第18回ショパン国際ピアノコンクール」第4位入賞。7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たす。これまでに、スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ジャッド指揮ブラジル響、ポスカ指揮チューリヒ・トーンハレ管など国内外における多数のオーケストラと共演している。2010年14歳でEMI ClassicsよりCDデビュー。サントリーホールで日本人最年少となる発売記念リサイタルを開催した。2015年10月「第17回ショパン国際ピアノコンクール」ファイナリストとなった。2018年にはワーナークラシックスとインターナショナル契約し、『ニュー・ステージ〜リスト&ショパンを弾く』をリリース。最新CDは『ショパン：前奏曲集 他』。フィラデルフィア・カーティス音楽院で、マンチェ・リュウ教授のもと研鑽を積む。2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。



©Makoto Nakagawa

横浜市招待国際ピアノ演奏会 第40回開催によせて

「横浜市招待国際ピアノ演奏会」は、常に新しい文化を取り入れ発信してきた横浜の街にふさわしく、世界中から将来を嘱望される才能を発掘し、広く紹介することを目的として1982年に創設されました。

国際的に活躍されたピアニスト、故・山岡優子先生の「世界の芸術家たちを育てていこう」という強い熱意から始まったこの演奏会は、今回で第40回を迎えます。これまでに紹介してきたピアニストたちは今回の4人を含めて、28か国から189人にのぼり、世界各国で華々しく活躍する錚々たる顔ぶれからは、この演奏会が果たしてきた役割の大きさを感じずにはられません。

これほど長きに亘って存続出来たのも、聴衆の皆様の温かいご支援、そして創設当初から親身になって支えてくださる廣瀬 修氏をはじめ、毎年素晴らしく楽器を調整して下さる株式会社ヤマハミュージックジャパンの皆様、協賛社様、横浜市及び横浜みなとみらいホール、そして真摯に耳を傾け演奏家を選んで下さる企画委員会の先生方、皆様のご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

今回も、素晴らしいピアニストが揃いました。どうぞお楽しみになさってください。また、関連レクチャーには、長年にわたりスヴァトスラフ・リヒテル氏から全幅の信頼を得て調律なさった大里和人氏、ショパンの書簡集を邦訳なさって大部の書籍として世に出して下さった関口時正氏をお迎えいたします。恒例の小中学生と出演者の交流会も予定しております。

加えて、第40回を記念して、皆様が喜びをもって待ち望んでくださるに違いないピアニストと私のデュオ・リサイタルも企画しております。

世界的なパンデミックはまだ収束の途上にあります。感染症対策をしっかりと行いながら準備を進めてまいります。ピアノを愛する皆様にはどうぞ横浜にお集まりいただき、耳を傾け、温かく応援いただけますと幸いです。



横浜市招待国際ピアノ演奏会企画委員長
海老彰子

企画委員会 | 委員長:海老彰子 委員:伊藤 恵、須田真美子、弘中 孝、堀 了介 (50音順)

◆テオ・フシュヌレ Théo Fouchenneret フランス France

2018年にジュネーヴ国際コンクール優勝、フランスの「ヴィクトワール・ドラ・ミュージック・クラシック」で器楽奏者部門の新人賞にノミネートされる。同年、トリオ・メシアンメンバーとしてリヨン国際室内楽コンクールで第1位および5つの特別賞を受賞。ルノー・カブソン、ジェラルール・コセ、エリック・ル・サージュなど国際的に活躍する音楽家と共演している。2018年、ミラーレ・レーベルからトリオ・メシアンとクラリネット奏者ラファエル・セヴェールの共演でメシアン《世の終わりのための四重奏曲》とアデア《コート・スタディーズ》を収録したアルバムをリリース。2020年には、ベートーヴェンのワルトシュタインとハンマークラヴィーア・ソナタを収録した初のソロ・アルバムをドルチェ・ヴォルタからリリース。「その存在感と充実したサウンドに衝撃を受ける。……フシュヌレは私たちを真の解釈へと誘ってくれる。」(ディアパソン誌)



©Kaupo-Kikkas

◆石井楓子 Fuko Ishii

日本 Japan

第82回 日本音楽コンクールピアノ部門第1位受賞。その後渡欧シケルン音楽大学またパーゼル音楽院にてクラウディオ・マルティネス＝メーナー氏のもとで学ぶ。2019年第26回ブラームス国際コンクール第3位入賞。また第2回ドイツ・ブラームスコンクール優勝。パーゼル交響楽団、デトモルト室内管弦楽団、N響、読響、東響、日本フィル、新日本フィル、日本センチュリー、神奈川フィルをはじめとする国内外のオーケストラと共演。2019年度文化庁新進芸術家海外研修制度研修員。2022年はドイツ・ベプリングエンでのピアノ・フェスティバルに出演、国内では京都市交響楽団とメシアン《7つの俳諧》の共演、また兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)のソリストとしてショスタコーヴィッチの協奏曲第2番を演奏した。



©Andrea Antosikova

■ 第40回横浜市招待国際ピアノ演奏会 関連レクチャー

日時:2022年11月19日(土)10:30~12:45 会場:横浜みなとみらいホール 6階 レセプションルーム

10:30~11:30

「調律師からの贈り物」

～ピアニストと共に生きる調律師の密かな喜び～

常にいい音、最高の状態でピアノを提供し、その技術に多くの名ピアニスト達から信頼されている大里和人氏。自身のエピソードも交えながら、調律師の仕事、最良のピアノとは、いい音とは、ピアニストの身体の使い方等についてのレクチャーを行います。調律師の仕事をする中での密かな喜びや、シフラ、リヒテル、ピレシュといった名ピアニスト達との交流のエピソードもご紹介。「ピアノ」という楽器がより身近に感じられるレクチャーです。

講師:大里和人(ピアノ調律師)

1950年東京生まれ。日本楽器大阪ピアノ技術研究所を経て1971年に日本楽器製造(株)入社。1973年から日本楽器大阪ピアノ技術研究所講師。1980年に浜松のヤマハ株式会社本社に新設されたピアノテクニカルアカデミーの初代講師として配属される。1982年ヤマハ・ヨーロッパピアノ技術課(ハンブルク)に配属されて以降、リヒテル、ピレシュなど多くのピアニストの信頼を得てヨーロッパでコンサート調律を行う。2002年にヤマハを退社し、フリーランスで活躍している。



参加無料 要事前申し込み(定員になり次第、締め切ります。) 参加者定員:70名

11:45~12:45

「ポーランド・ロマン主義200年」

1822年、詩人アダム・ミツキエヴィチがポーランド語の詩集「バラードとロマンス」を出版したことにちなみ、ポーランドの国会下院は2022年を「ポーランド・ロマン主義200周年」記念年に制定すると決議しました。ロマン主義といっても、じつは国によって事情はずいぶんちがいます。なぜ「バラード」が原点だったのか、ポーランド独自のロマン主義とはどんなものなのか、当時12歳だったフリデリク・ショパン、あるいは60年後に生まれるカール・シマノフスキは、ロマン主義とどんな関係にあったのか、わかりやすくお話ししたいと思います。(関口時正)

講師:関口時正(東京外国語大学名誉教授)

ワルシャワ大学出版会から継続出版中の新訂『フリデリク・ショパン書簡集』の日本語訳プロジェクト責任者。同書は邦題『ショパン全書簡』シリーズとしてすでに3冊が刊行されている(岩波書店)。著書に『ポーランドと他者』(みすず書房)、訳書に『ショパン歌曲集』、『シマノフスキ歌曲選集』(I&II)、A. ミツキエヴィチ『バラードとロマンス』、『祖霊祭』、S. レム『インヴァンシブル』、B. プルス『人形』などがある。



※就学前のお子様の同伴、入場はご遠慮ください。
※原則として2講座とも受講できる方が対象です。

■ 小・中学生との交流会

日時:2022年11月18日(金)17:00~18:00 会場:横浜みなとみらいホール リハーサル室

「ピアニストってどんな人？」

～若手アーティストと子どもたちの交流ワークショップ～

11月19日公演に出演するピアニストたちと、子どもたちとの交流イベントです。ピアノを習っていないなくても、弾けなくても構いません。ピアノが大好きな人、ピアノをもっと知りたい人、将来ピアニストになりたい人など、ピアノに興味がある皆さん! ピアノやピアニストについて聞いてみたいことを、直接質問できるチャンスです。また、間近で演奏を聴くことができます。

普通のコンサートとは一味違った迫力を感じてみませんか?

※当日は通訳がつかます。 ※公演の出演者が全員、揃わない場合がございます。

参加無料 要事前申し込み(定員になり次第、締め切ります。) 参加者定員:30名



※参加者1人につき同伴者は2名まで。
※就学前のお子様の同伴、入場はご遠慮ください。

「小・中学生との交流会」
「関連レクチャー」のお申し込み

横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000

受付開始日 9月26日(月)

(月~木11:00~16:00 祝日・休業日を除く)

速報!

第40回を記念して、海老彰子企画委員長と世界トップ・クラスのピアニストによる特別演奏会を開催予定です。決定次第、横浜みなとみらいホール ホームページ等で発表いたします。

新型コロナウイルス感染防止に向けて

詳しくは、横浜みなとみらいホールホームページにて最新の情報を確認のうえご来場ください。



●下記につきまして、あらかじめご了承ください。

※やむを得ぬ事情により、出演者、公演内容を変更する場合がございます。
※チケットは如何なる場合(紛失・盗難・破損等)も再発行いたしません。
※お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更・払い戻しはいたしません。
※公演中止の場合に、旅費等の補償はいたしかねます。チケット券面記載金額のみ返金いたします。
※就学前のお子様の同伴、入場はご遠慮ください。

横浜みなとみらいホールウェブフレズのご案内

横浜みなとみらいホールでのコンサートをさらにお楽しみいただくための特典プログラム。ホールの最新情報やお得な情報などをメールマガジンでお届けします。※「横浜みなとみらいホールウェブフレズ」の特典は、「横浜みなとみらいホールチケットセンターWEB」登録時、「ホールからのメールマガジン設定」において「はい」をお選びいただくことで受けられます。すでにメールマガジンの登録をされている方は新たに登録いただく必要はございません。登録のタイミングによっては特典が受けられない場合がございます。

ご登録はこちら



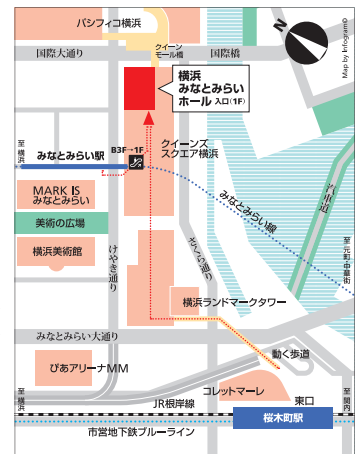
■ 託児サービス 決定次第、横浜みなとみらいホール ホームページにてご案内いたします。

【大規模改修工事に伴う長期休館のお知らせ】

横浜みなとみらいホールは大小ホールの大規模耐震化と施設の長寿命化、バリアフリー対応を目的とする大規模改修工事に伴い全館休館しており、2022年10月21日に再開館いたします。横浜みなとみらいホール仮事務所:〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-3-1 PLOT48

■ 交通のご案内

- みなとみらい駅(東急東横線直通 みなとみらい線)下車、徒歩3分。「クイーンズスクエア横浜連絡口」改札(地下3階)より左方向。クイーンズスクエア横浜内の吹き抜けエスカレーター(赤)を1階まで上がりつきあたりを左方向、クイーンモール左奥。
- 桜木町駅(JR京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、徒歩12分。みなとみらい方面の「動く歩道」からランドマークプラザ経由(3階から1階へ)でクイーンズスクエア横浜内、クイーンモール左奥。



横浜みなとみらいホール 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6 TEL:045-682-2020 FAX:045-682-2023

https://yokohama-minatomiraihall.jp @yokohamamhh

仮事務所チケットセンター

TEL:045-682-2000(月~木11:00~16:00 祝日・休業日を除く) http://minatomirai.pia.jp